



唐松

佐賀新聞

2019年(令和元年)

10月29日 火曜日

大相撲・鳴戸親方も祝福



屋内相撲場での初稽古を見守る鳴戸親方(右端)や相撲大会の出場選手たち＝唐津市浜玉町

浜玉に屋内相撲場完成

唐津市

唐津市浜玉町浜崎の三本松運動広場に、屋内相撲場が完成した。広場内にある屋外相撲場と合わせて、新たな練習の拠点として期待が高まる。27日の開所式には峰達郎市長や市内相撲関係者のほか、8月に唐津市と総合交流宣言締結を結んだ大相撲鳴戸部屋の鳴戸勝紀親方(元大関琴欧洲)も参加し、完成を祝った。

力士初稽古、少年大会も



優勝した力士たちと記念撮影する鳴戸親方(唐津市浜玉町の屋外相撲場)

屋内相撲場は、鉄骨平屋建てで、延べ床面積は150平方メートル。土俵や鉄砲柱などの練習設備に加え、更衣室やシャワー室なども完備している。開所式では、鳴戸部屋の力士に子どもたちが挑戦するコーナーもあった。

11月10日から始まる九州場所を前に、鳴戸部屋の力士たちは29日から同相撲場で稽古を行う。鳴戸親方は「多くの市民に稽古を見に来てほしい」と呼び掛けた。個人戦の優勝者は、11月9日の一日相撲部屋体験に参加する。(中村健人)

所式後には、鳴戸部屋の力士たちが初稽古を行った。

この日は第2回鳴戸杯少年相撲大会が屋外相撲場で開かれた。開会式で

鳴戸親方は「けがのないように頑張ってください」と激励。

小学生から中学生までの

力士、約140人が参加

し、熱戦を繰り広げた。

団体戦と個人戦が行われ

たほか、鳴戸部屋の力士

に子どもたちが挑戦する

コーナーもあった。

11月10日から始まる九州

場所を前に、鳴戸部屋の

力士たちは29日から同

相撲場で稽古を行う。鳴

戸親方は「多くの市民に

稽古を見に来てほしい」と

呼び掛けた。個人戦の

優勝者は、11月9日の一

日相撲部屋体験に参加す

(中村健人)